

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/>

承認番号	2019-034
研究課題名	血清亜鉛濃度と、血清石灰化傾向（T50）および動脈硬化の関連 -横断的研究-
研究の意義・目的	腎機能が低下している腎臓病の方は、一般の健康な方と比較して心筋梗塞や脳梗塞などの発症頻度が高いといわれています。心血管疾患発症の予測因子としてT50と呼ばれる血清石灰化傾向が認知されるようになりました。私達はこれまでの基礎実験の報告などから、血中の亜鉛濃度とT50が関係有るのではないかと考え、腎臓病の方を対象に、T50と亜鉛の関係を検討することにしました。今後の腎臓病診療における血清亜鉛濃度測定の意義や、亜鉛補充の意味が見いだせる可能性のある研究であり、意義があると考えます。腎臓病の方とT50や亜鉛濃度などを比較する健康な方の検査値が必要であります。今回は大阪市立大学医学部附属病院の先端予防医療部附属クリニックに健康診断のため受診された方にご協力を頂きたいと考えました。
研究を行う期間	委員会承認後～2024年12月31日まで
研究対象者の範囲	2014年1月1日～2019年5月31日に大阪市立大学医学部附属病院の先端予防医療部附属クリニックに健康診断のため受診された250名の方が対象です。腎臓病患者さんと年齢・性別の似た方が対象として選ばれます。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	①患者基本情報：年齢、性別、体重、血圧、既往歴、内服薬、診断名 ②血液検査：BUN、Cr、eGFR、Hb、Fe、TIBC、フェリチン、Na、K、Cl、Ca、P、Mg、Zn、intact-PTH、ALP、TP、Alb、静脈血液ガス分析 ③尿検査：尿蛋白、尿Cr、尿Na、K、Cl、Ca、P、Mg ④足関節上腕血圧比（ABI）、足指上腕血圧比（TBI）、心臓足首血管指数（CAVI）、脈波伝播速度（PWV）、頸動脈内膜中膜肥厚度（IMT） ①～④の検査の結果を研究に使わせていただきます。 ⑤血清石灰化傾向（T50）：皆様の保存血清を用いて、大阪市立大学代謝内分泌病態内科学講座および血管病態制御学講座にて血清石灰化傾向T50を測定いたします。
頂いた試料・情報の管理について責任者	所属：大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 職名：講師 氏名：仲谷 慎也
この研究を行っている施設	所属：大阪市立大学大学院医学研究科 腎臓病病態内科学講座 職名：講師 氏名：森 克仁
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/</a>
研究の成果を公表する方法	研究の成果は日本腎臓学会・アメリカ腎臓学会などの腎臓関連の学会および学術誌に公表致します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	お問い合わせ先：大阪市立大学医学部附属病院腎臓内科 担当者：仲谷慎也 連絡先：06-6645-2312